

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor
原価計算論	共通	3・4年生・前期	2単位	選択	坂根 純輝
履修の前提条件	①簿記や会計学の基本的な知識を習得していることが望ましいです。				
授業概要 (Course Outline)					
原価計算論では、直接原価計算及び標準原価計算についてテキストを通して学んでいきます。また、原価管理、クリティカル・パス分析、活動基準原価計算といった論点はプリントを通して修得します。原価計算論では講義をした後に問題演習を行っていきます。なお、個別原価計算、総合原価計算等は中級簿記Ⅱで取り扱っていきます。					
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)					
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture				
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature				○
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening				
	数量的スキル Mathematics				○
	情報リテラシー Information Literacy				
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking				○
	問題解決力 Problem Solving				
態度・志向性の観点 Personal Qualities	建学の精神 University Founding Philosophy				
	自己管理能力 Self-management				
	チームワーク Teamwork				
	リーダーシップ Leadership				
	倫理観 Ethical Sense				
	市民としての社会的責任 Social Responsibility				
	生涯学習力 Lifelong Learning				○
到達目標 (Objectives)					
原価計算の意義と理論を理解し、計算方法を習得することを目標とします。					
事前学習の内容	テキストを読んで次の講義の概要を把握し、疑問点などを明確にしておいてください。				
事後学習の内容	講義した内容について復習をしておいてください。				
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)					
対話型の授業を心がけます。学生からの積極的な発言を期待します。 なお、毎回授業中に知識の定着を図るためミニテストを実施します。					
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)					
連絡、問い合わせ、相談等は研究室(551)にて随時受け付けます。連絡先はsakane@kiis.ac.jpです。					
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について					
外部試験: 日本商工会議所主催の簿記検定2級における工業簿記の内容と授業が関連しています。 学習の確認: ポートフォリオシートの作成に関しては講義中に説明します。					

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	オリエンテーション、飲食店における原価管理		
第2回	原価計算と原価管理の必要性		
第3回	直接原価計算①		
第4回	直接原価計算②		
第5回	CVP分析①		
第6回	CVP分析②		
第7回	問題演習①		
第8回	標準原価計算の基礎		
第9回	原価差異の分析(材料費)		
第10回	原価差異の分析(労務費)		
第11回	原価差異の分析(製造間接費①)		
第12回	原価差異の分析(製造間接費②)		
第13回	問題演習②		
第14回	本社工場会計		
第15回	クリティカル・パス分析と活動基準原価計算		
第16回	定期試験		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
『簿記教科書 パブプロ流でみんな合格 日商簿記2級 工業簿記テキスト&問題集 第2版』	よせだあつこ	翔泳社	978-4-7981-4799-4
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
必要に応じて指示します。			
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
<p>成績評価の方法・基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の方法:ミニテスト(30%)および定期試験(70%)を併せて考慮します。 ※3分の2以上の出席を必須条件とします。 ・成績評価の基準 ①原価計算の意義と理論を理解しているか。 ②原価計算の計算方法を習得しているか。 			